

関係府省庁における熱中症に関する取組について

消防庁

消防庁における熱中症対策

1. 熱中症による救急搬送人員の調査と公表

(1) 調査の概要

全国の消防本部を調査対象とし、5月1日※を含む週の月曜日から9月30日を含む日曜日までの救急搬送人員調査を実施。

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症をめぐる現状等に鑑み調査の開始時期を延期し6月から調査を実施したが、令和3年度は例年どおりに調査を実施。

(2) 調査結果の公表

調査結果は、週毎に速報値を「週報」として消防庁HPに公開するとともに、月毎に確定値を「月報」として報道発表。その後、各月の状況を集計した資料も報道発表。

(3) データ提供

データは消防庁HPにおいて、Excel形式で提供。

※ 令和3年度の調査結果（令和3年10月29日公表）
救急搬送人員 5～9月の合計 47,877人（うち死亡者数80人）
[参考] 令和2年度同時期の合計 64,869人（うち死亡者数112人）

2. 特設ホームページ「熱中症情報」等による予防のための普及啓発

(1) 熱中症による救急搬送人員（週報・月報）の内容を情報発信

(2) 予防啓発コンテンツ

① 予防啓発ポスター

熱中症による緊急時には、ためらわずに救急車利用を呼びかけるポスターを作成・配布

※ 令和3年度は、映画会社の協力を得て、予防啓発ポスターを作成し、全国の消防本部等へ配布（6月）。



予防啓発ポスター

② 予防啓発ビデオ

熱中症予防のポイント等を説明した動画を作成

※ 令和3年度は、消防庁キャラクター「消太」を活用した新たな予防啓発動画を作成し、公開。（7月）



予防啓発ビデオ

③ 予防啓発イラスト

「消太」を活用して熱中症予防を呼びかけるイラストを作成（30種類）

④ 予防広報メッセージ

移動車両等での広報に用いるメッセージを作成（20例）

※ 日本語を含めて4言語作成（日、英、中、韓）



予防啓発イラスト

⑤ 熱中症対策リーフレット

熱中症の予防法や対処法のポイントを記載

⑥ 熱中症予防啓発取組事例集

各消防本部における取組事例を紹介

※ 令和3年度は、令和元年度にとりまとめた取組事例集について内容の更新を行い、公表（7月）。



消防庁ツイッター

⑦ ツイッターによる注意喚起（フォロワー数：約98万）

(3) 都道府県を通じ、各地域の消防職団員に対して、積極的に熱中症の予防啓発を実施するよう求める通知等を発出。

3. 訪日外国人に対する普及・啓発

(1) 訪日外国人のための救急車利用ガイド

急な病気やけがをしたときに、必要な情報を掲載(※令和3年3月に9言語を追加し、現在以下の16言語に対応)

(英語、中国語(繁・簡)、韓国語、タイ語、フランス語、イタリア語、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、ネパール語、インドネシア語、スペイン語、ビルマ語、クメール語、モンゴル語)

(2) 予防広報メッセージの作成(日本語を含めて4言語)(再掲)

(3) 外国人のための熱中症予防普及啓発用リーフレット(Summer in Japan)の作成

(※英語のみ)



訪日外国人のための
救急車利用ガイド



外国人のための
熱中症予防普及啓発用
リーフレット

4. その他の情報発信

防災行政無線の戸別受信機をはじめとする情報伝達手段を活用した情報提供について、災害情報伝達手段に関するアドバイザー派遣や各種会議等を通じて地方公共団体へ周知。

※令和3年度は、災害時の熱中症予防に関するリーフレットについて、関係府省庁と連携した事務連絡を通じて地方公共団体へ周知(6月)。

文部科学省及びスポーツ庁

文部科学省及びスポーツ庁における熱中症の対策について

【令和3年度】

1. 熱中症事故防止に向けた関係機関への通知等

○4月30日 男女共同参画共生社会学習・安全課長、教育課程課長通知

「熱中症事故の防止について（依頼）」を发出

⇒ 学校管理下における熱中症事故は前年より減少しているところ、近年の熱中症の増加や今後の気候変動等の影響を考慮し、例年より1か月早く通知を发出。

都道府県・政令指定都市教育委員会等に対して、各学校における適切な水分・塩分の補給や、症状が見られた場合の体温の冷却、病院への搬送等の適切な措置等を要請。

○5月14日 スポーツ庁健康スポーツ課長通知

「熱中症事故の防止について（依頼）」发出

⇒スポーツ活動中の熱中症事故の防止について、都道府県・政令指定都市スポーツ主管課を通じて関係団体に注意喚起

※更に、定期的にスポーツ庁のSNS等で注意喚起を実施

○6月9日 男女共同参画共生社会学習・安全課長、教育課程課長通知

「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」の活用について（依頼）」发出

⇒教育委員会等の学校設置者等が作成する熱中症対策に係る学校向けのガイドラインの作成・改訂に資するよう、環境省と文部科学省が共同で「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を作成

2. 独立行政法人日本スポーツ振興センターの取組

○6月11日

教材カード作成、Web掲載



○7月12日

教材カード作成、Web掲載



○ 9 月 14 日
教材カード作成、Web 掲載



独立行政法人日本スポーツ振興センター「学校安全 Web」教材カード掲載アドレス
(https://www.jpnsport.go.jp/anzen/anzen_school/card/tabid/519/Default.aspx)

○ 10 月 7 日 熱中症をテーマとした学校でのスポーツ事故防止セミナー開催

○ 11 月 2 日 熱中症をテーマとした学校でのスポーツ事故防止セミナー開催

3. 各種会議等での注意喚起など

○ 5 月 31 日
健康教育行政担当者連絡協議会において、熱中症を注意喚起

○ 6 月 3 日
日本中学校体育連盟評議員会において熱中症対策を注意喚起

○ 6 月 6 日
日本中学校体育連盟評議員会において熱中症対策を注意喚起

○ 8 月 12 日
全国高等学校体育連盟加盟団体長会において熱中症対策を注意喚起

○ 通年
(独)教職員支援機構で実施している中央研修受講者に配付する資料に通知文を掲載し、注意喚起

4. 地方公共団体に対する支援

○ 公立学校施設について、地方公共団体からの計画を踏まえ、空調設備の設置を支援。

厚生労働省

厚生労働省における熱中症に関する令和３年度の実施について

1. 普及啓発・注意喚起

○各地方自治体・各都道府県労働局等に、熱中症予防の普及啓発・注意喚起を依頼（6月30日）。

熱中症予防のために

暑さを避ける

室内では・・・

- 涼しい場所で温度を調節
- 涼感カーテン、すだれ、打ち水を利用
- 室温をこまめに確認
- WBGT※を参考に

外出時には・・・

- 日傘や帽子の活用
- 日陰の活用、こまめに休憩
- 天気の良い日は、外出の中止をできるだけ伝える

からだの暑熱を避けるために

● 過激な暑い、極端な湿り、連続的なある表情を避ける
● 保冷剤、氷、冷たい飲み物などで、からだを冷やす

※WBGT※ 気温、湿度、輻射（熱源）熱から生じる暑さの指標
※熱中症の発症リスクを評価する指標
※環境省ホームページ（熱中症予防情報サイト）に、観測所と予測値が掲載されています。

こまめに水分を補給する

室内でも、外出時でも、そのの暑さを感じなくても、こまめに水分を補給しましょう。大量に発汗する状態では、経口補水液など、塩分も含んで補給しましょう。

※熱中症を防ぐ2つのポイントのうちの1つ

※熱中症は、高温多湿な環境に長時間いることで、体の中の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなる、体内に熱がこもった状態を指します。発汗だけでなく尿量も少ない状態になり、脱水が進みます。脱水が進むと、めまい、吐き気、頭痛、ぼんやり、意識障害、意識と体温の調節機能が正常に働かなくなり、熱中症によって正しい判断を失って、体の調節能力を奪われることにもつながります。脱水を起し、熱中症による体調節能力の低下により、

熱中症の徴候

● めまい、吐き気、頭痛、手足のぼんやり、体内のこむら返り、気力が悪い
● 意識、吐き気、嘔吐、ぼんやり、意識障害、意識と体温の調節機能が正常に働かなくなり、熱中症によって正しい判断を失って、体の調節能力を奪われることにもつながります。

● 気事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症予防情報サイト」をご覧ください。

厚生労働省 熱中症 発生予防 対策

厚生労働省

夏のオリンピック・パラリンピック観戦もこれを知れば安心

障がいをも
お持ちの方へ

東京都障害者にやさしいサマーボランティア

熱中症予防ポイント

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内が熱くなった状態です。子どもとお年寄りなど、より暑熱には注意が必要なのが、障がいをお持ちの方たちです。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催中は、特に多くの人が競技観戦などで外出されることとなります。焦り防止のポイントをもとめあてたので、ぜひ活用して、熱中症ゼロを目標にしましょう。

暑熱への対応

暑熱にさらされやすい人々について

- 高齢者、小児、妊婦、高齢者の病後期、認知症患者、重症疾患、持病、腎臓病、糖尿病、うつや精神障害 など

●薬を服用している方

●暑熱に慣れない、運動嫌い、汗をかかない など

熱中症を防ぐためにできること

①日傘・帽子の活用

帽子や日傘で直射日光を避け、涼しく過ごすことが大切です。日傘などは必ず日陰を利用し、よく濡らしたタオルをさげるとよいでしょう。

②日陰の利用、こまめな休憩

日陰をうまく使えば、日中の暑い時間帯は涼しく過ごせるので、無理なく活動することができやすくなります。

③水分・塩分・糖分補給

水分だけでなく、塩分もスポーツドリンクなどに含まれており、汗と一緒に失われるため、両方を上手に摂ることが大切です。

④体を冷ます

濡れたタオルや、冷却シートなどの冷却グッズを活用して、体温を急激に下げましょう。

東京都障害者にやさしいサマーボランティア

熱中症予防 Q&A

降がりの
お持ちの方

**Q 外出の前日当日の
朝にできることは？**

A 朝起しは当然乾燥となりましょ
う。喉の乾きは、朝と夜
間しっかりと潤ひ、体温保
持に役立ちます。



**Q 外出前に調べて
おきたいことは？**

A 外出のルートまで、道路はな
る、土とアスファルト、緑地と
コンクリート、コンクリート
などにより気温が違ってき
ます。建物等での温度
差にも注意しましょう。



Q 服装の注意点は？

A 汗を吸い取り水分が
蒸発し、蒸気化することで
冷感になります。薄着
物、透気性の高い素材で多
量な汗を蒸発するとよい
でしょう。






<http://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>
<https://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>




<https://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>
<https://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>

介助者の方・まわりの方へ

熱中症 にならないために……

降汗・中絶は、汗を止めない・体温調整を停止しないようにしましょう。必ず、ゆめ調整してい
ても大丈夫です。暑さを感じたとき、体温が上がる前に水分を十分に摂取しましょう。

自動車運転中・移動中・歩行中・作業中、外出先で熱中症に気づいたら……



熱中症 が疑われたら……

暑い場所へ

エアコンが効いていない室内や真直下、日ざしに当たるような場所に移動させよう。

からだを冷やそう

扇風機やクーラー、冷たい飲み物などで体表を冷やしながら、足の指が冷たくな
るまで、うちわや扇子などで風を扇ぎましょう。

水分補給

水が「量」・「温度」・「味」を考慮しましょう。10分程度700ml程度が目安




<http://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>
<https://www.cityofgifu.go.jp/~goshinokai/kyouka/kyouka.html>

自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

○リーフレットは日本語のほかに14カ国語をHPで周知。

(英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語、イタリア語、インドネシア語、スペイン語、タイ語、タガログ語、ドイツ語、ネパール語、フランス語、ベトナム語、ポルトガル語)

हिंदी प्रकाश (सूर्यदास) नाम का प्रथमकमला लागि

गमती हुनबाट बच्ने

भवन भित्र बस्दा...

- ▶ गुरुकुल वा एकर कक्षाभित्र भर्नाहुन पायकमला निस्काने
- ▶ गमतीको प्रकाश केने पदं बोकामे यदीकतुसुतेको प्रथम पाणी कुकने
- ▶ बोकामे पायकमला उठा-बेलाका कर्म कुने
- ▶ गमती गुरुकुल, गमती कुने

शारीरका तथा धुपिदि नजाओसु भनी

- ▶ हावा सुको किने, तामना सुको तवा किने सुको प्रथम गुरुकुल
- ▶ पिप्याउने पदक, पदक किने समस्त आर्ति बरि विद्याउने

गमती कुने
 तामना सुको उठा-बेलाका कर्म कुने
 पायकमला उठा-बेलाका कर्म कुने
 गमती गुरुकुल, गमती कुने

वाहिर निस्कने बेला ...

- ▶ गमती कुने उठा-बेलाको प्रथम गुरुकुल
- ▶ हावा सुको किने, तामना सुको तवा किने सुको प्रथम गुरुकुल
- ▶ पिप्याउने पदक, पदक किने समस्त आर्ति बरि विद्याउने

गमती कुने
 तामना सुको उठा-बेलाका कर्म कुने
 पायकमला उठा-बेलाका कर्म कुने
 गमती गुरुकुल, गमती कुने

बेला-बेलाका पाणी आदि पिउने

गमती किने हुने पदक बरिदि हुने पदक, पदक किने सुको प्रथम गुरुकुल

गमती कुने उठा-बेलाका कर्म कुने तामना सुको तवा किने सुको प्रथम गुरुकुल

गमती गुरुकुल, गमती कुने



हिंदी प्रकाश (सूर्यदास) नाम का प्रथमकमला लागि

गमती कुने उठा-बेलाका कर्म कुने तामना सुको तवा किने सुको प्रथम गुरुकुल

गमती गुरुकुल, गमती कुने

हिंदी प्रकाश (सूर्यदास) नाम का प्रथमकमला लागि

गमती कुने उठा-बेलाका कर्म कुने तामना सुको तवा किने सुको प्रथम गुरुकुल

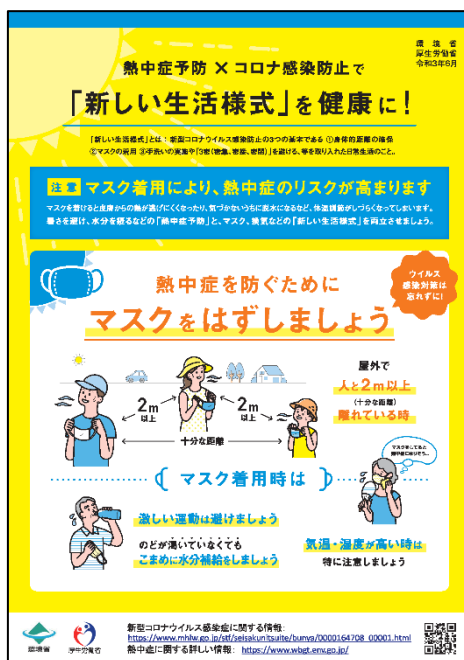
गमती गुरुकुल, गमती कुने

[illegible]

＜ネパール語＞

＜イタリア語＞

○環境省と連携し、「熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！」を作成し、各地方自治体へ周知（6月25日）。



○障害の特性※に応じた、障害者向け熱中症リーフレットをHPで周知。

※夏場の外出に慣れていない方、視覚障害をお持ちの方、手足・体幹の障害をお持ちの方、知的・発達障害をお持ちの方、介助者や周囲の方へのお願い



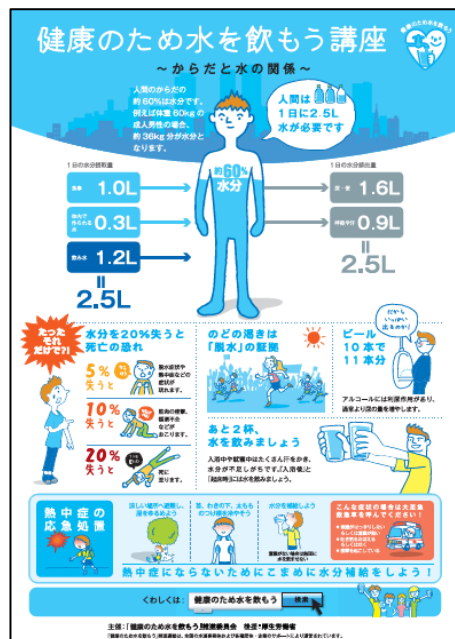
○熱中症診療ガイドラインをHPで周知。

○熱中症予防について、Twitter にて約 100 件及び facebook にて約 20 件の情報発信。
主な発信内容：職場における熱中症対策、熱中症の注意喚起

2. 「健康のため水を飲もう」推進運動の支援

- 「健康のため水を飲もう」推進委員会*作成のポスターの掲示・配布について、協賛団体、文部科学省及び大臣認可水道事業者等へ協力を依頼（5月24日付）。

* 「健康のため水を飲もう」推進委員会とは、2007 年に発足した民間の組織で、「こまめに水を飲む習慣の定着」等の活動を行っている。



3. 熱中症発生状況等に係る情報の提供

- 人口動態統計に基づく熱中症による死亡者数を集計し公表。
- 直近10年間の職場における熱中症による死傷災害発生状況を取りまとめ公表。

職場における熱中症予防対策（厚生労働省）

- 熱中症予防は、労働災害防止計画の柱
- WBGT値の実測の促進
- 屋内作業などで、熱中症を軽視しない
- 衣服の通気性に着目
- 「新しい生活様式」を踏まえた対応



令和3年の熱中症予防対策

・「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」

（5月1日～9月30日）における、

- 重点的な取り組みの推進
- 都道府県労働局、各労働基準監督署における事業者向けリーフレットの配布
- 職場における熱中症予防に関するポータルサイトの整備

渴く前に飲む！



チューイ カン吉

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

STOP！熱中症 令和3年5月～9月 クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図ろう —

職場における熱中症により、毎年約20人が亡くなり、約1,000人が4日以上仕事を休んでいます。夏季を中心に「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防に取り組みましょう！

事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

●実施期間：令和3年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



確実に実施できているかを確認し、□にチェックを入れましょう！

準備期間（4月1日～4月30日）	
☐ WBGT値の把握の準備	JIS規格「JIS B 7922」に適合したWBGT指数計を準備しましょう。
☐ 作業計画の策定など	WBGT値に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画を立てましょう。
☐ 設備対策・休憩場所の確保の検討	簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、WBGT値を下げる方法を検討しましょう。また、作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を確保しましょう。
☐ 服装などの検討	通気性の良い作業着を準備しておきましょう。身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討しましょう。
☐ 教育研修の実施	熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。
☐ 労働衛生管理体制の確立	衛生管理者などを中心に、事業場としての管理体制を整え、必要なら熱中症予防管理者の選任も行いましょう。
☐ 緊急時の措置の確認	体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。

【主催】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国製菓業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(R3.3)

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1	☐ WBGT値の把握 JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう。	
STEP 2	準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定したWBGT値に応じて次の対策を取りましょう。	
☐	WBGT値を下げるための設備の設置	準備期間に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。休憩場所には、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。準備期間に検討した通気性の良い服装なども着用しましょう。
☐	休憩場所の整備	
☐	通気性の良い服装など	
☐	作業時間の短縮	WBGT値が高いときは、単独作業を控え、WBGT値に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。
☐	熱への順化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの方は注意が必要です！
☐	水分・塩分の摂取	のどが渇いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。
☐	ブレクーリング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。
☐	健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。
☐	日常の健康管理など	前日のお酒の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんととったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的な症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。
☐	労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。

STEP 3 熱中症予防管理者等は、WBGT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

- ☐ WBGT値の低減対策は実施されているか
- ☐ 各労働者が暑さに慣れているか
- ☐ 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか
- ☐ 各労働者の体調は問題ないか
- ☐ 作業の中止や中断をさせなくてよいのか
- ☐ 異常時の措置
～少しでも異常を感じたら～
・いったん作業を離れる
・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
・病院へ運ぶまでは一人きりにしない

重点取組期間（7月1日～7月31日）

- ☐ 実施した対策の効果を再確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- ☐ 特に梅雨明け直後は、WBGT値に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- ☐ 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- ☐ 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- ☐ 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- ☐ 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、病院に搬送しましょう。



STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン (英語版)

Combat Heatstroke at work

May-September 2021

— Fight against heat illness —

Nearly 1,000 workers are seriously ill from heat stress every year, of whom around 20 workers lead to death. The Ministry of Health, Labour and Welfare promotes 'Combat heatstroke' Campaign to show important cautions and good practices against heat illness at work. Workers and Employers, let's make workplace safer together!

Do and check your measures by each period.

[Schedule] : 1 May - 30 September 2021 (April 2021 for preparation, July 2021 as intensive period)



Make sure each action be checked!

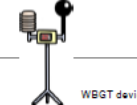
Preparation (1-30 April 2021)		
☐	Get ready to measure the WBGT index	Prepare a WBGT device certified by JIS B 7922
☐	Make a work plan flexibly operable according to the WBGT index	Write a work plan that can be operated with flexibility including break and work interruption according to the WBGT index.
☐	Consider using equipment and keeping rest area	Consider using a sunshade, ventilation, air-conditioning or cooling mist-shower or for reducing WBGT index . Keep rest area with air-conditioning or in the shade .
☐	Consider wearing cool clothes	Prepare for breathable work suits. Consider work suits with active ventilation or cooling vests .
☐	Engage workers in training course	Organize training courses to prevent heat illness.
☐	Select a person in charge of preventive work management	Establish industrial health management at workplace including responsible IH staff for heat illness prevention .
☐	Decide on an emergency action	Confirm and share the emergency action to take including hospitals when heat stress syndrome happens.

Campaign Period (1 May- 30 September 2021)

STEP 1

Measure WBGT index

Be sure to use a device conformed to JIS.



STEP 2

Do practices as listed:

☐	Equipment to reduce the WBGT	Set up necessary equipment and rest areas according to the plan. Check all items and equipment in rest areas be ready: ice, drinking water and salty candy as well as cold towels, cool clothes and shower booths.
☐	Rest area	
☐	Work suits	
☐	Work time control	Avoid working alone during high WBGT index, take frequent breaks or work interruption by WBGT index.
☐	Acclimatization	Take one week for physiological adaptations to the hot atmosphere. Take frequent breaks during the adaptation period, around one week.
☐	Water and salt	Take water and salt regularly. Don't wait until you feel thirsty.
☐	Active precooling	Cool down the body temperature during break physically or by intake.
☐	Health examination and intervention	Workers with some diseases are more vulnerable to heat stress syndrome: 1) Diabetes, 2) high blood pressure, 3) heart disease, 4) kidney disease, 5) mental disease, 6) skin disease, 7) common cold, 8) diarrhea. Consult physicians before assigning work.
☐	Daily health check	Manager needs to check overdrunk, lack of sleep, no breakfast, etc. Inform workers of symptoms of heat stress syndrome for earlier detection.
☐	Mutual monitoring of health condition	Let's take care of the health condition of co-workers beside the monitoring by the manager.

STEP 3

Site review by managers with the WBGT checking.

- ☐ Take measures to reduce the WBGT index?
- ☐ Workers are all acclimatized?
- ☐ Workers take water and salt regularly?
- ☐ Workers are in good health condition?
- ☐ Can workers continue to work?

Emergency action

~in case of the symptom~

- Stop working
- See a doctor or call ambulance
- Never let one alone

Intensive period (1-31 July 2021)

- ☐ Check the WBGT be reduced effectively. Or take additional action.
- ☐ Take work interruption or time reduction, and break time to be introduced when necessary, especially after the end of rainy season.
- ☐ Take water and salt regularly.
- ☐ Check if any health problem such as lack of sleep, mal-condition, or overdrunk? Be sure to take breakfast to keep your health condition.
- ☐ Conduct intensive training on decreasing the risk of heat stress syndrome.
- ☐ See a doctor immediately when any abnormal symptoms.



職場における熱中症予防対策ポータルサイト

- ・職場における熱中症予防対策をまとめたポータルサイトの整備を実施するとともに、熱中症予防対策の啓発を実施。
 - ・場所を問わずアクセスして学べるeラーニングコンテンツを拡充。
- ポータルサイトURL：<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

学ぼう！ 備えよう！ 職場の仲間を守ろう！
職場における熱中症予防情報

厚生労働省委託事業
職場における熱中症予防に用いる機器の適正な使用法等周知事業

学ぼう！ 備えよう！ 職場の仲間を守ろう！
職場における熱中症予防情報

新着情報

- 2021.5.25 リーフレット「建設現場における熱中症予防と新型コロナウイルス感染防止」をアップしました。
- 2021.5.14 リーフレット「WBGT値を把握して熱中症を予防しましょう！」をアップしました。
- 2021.4.30 令和2年「職場における熱中症による死傷災害の発生状況」（確定値）を公表します。
- 2021.4.30 令和3年「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」キャンペーン要綱（改正版）をアップしました。
- 2021.4.20 令和3年「職場における熱中症予防対策マニュアル」をアップしました。
- 2021.4.20 「職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について」をアップしました。
- 2021.3.02 令和3年「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を実施します。

動画で学ぶ

熱中症とは？その対策は？
事例も交えた動画&クイズ
で知識確認！

START

厚生労働省
熱中症関連情報

QRコードはこちら
です



ヨシ！



熱中症予防啓発キャラクター
チューイ カン吉

經濟産業省

- エアコンの設置・修理は例年一定の時期（6-8月）に集中することから、2021年に関しても、熱中症対策の観点から、エアコンの早期点検を4-6月に前倒しして実施するよう呼びかける広報を実施。
- 具体的には、経産省のSNS（Twitter、インスタ）を活用した広報を実施するとともに、エアコン関連の業界団体、企業に、早期点検についての積極的な広報活動を依頼。
→経産省のTwitterが見られた回数は5万4千回超
- 環境省と共に広報ポスターを作成し、家電量販店、町の電気屋さん等において掲示。自治体等へも配布。
→ポスターはおよそ1万2千枚を配布（ポスター配布に加えて、ポスターの電子データの配布も実施）
- また、エアコン関係の業界団体は、啓発チラシの作成や、エアコンメーカー各社の早期点検ウェブサイトの紹介をHPにおいて実施。
- 2021年から、環境省・厚労省と協力し、高齢者向けの熱中症対策のリーフレットにおいて、エアコン活用の呼びかけも実施。

！高齢者は特に注意が必要です

1 体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者と比べ体内の水分の分量が少なく、
体の老廃物を十分に排出できず、体の不調をきたします。

2 暑さに対する感覚機能が低下しています

暑さにより、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍ります。

3 暑さに対する体の調節機能が低下します

高齢者は若年者と比べて、暑い時に若年者よりも
体温調節への負担が大きくなります。

※高齢者の暑さに対する感覚や体の調節能力は、年齢や性別によって異なります。

●東京都23区における熱中症死亡者の状況(令和5年)

令和5年(2023年)の統計

約9割は
65歳以上の高齢者

約9割は屋内

約9割はエアコンが
使用されていない

予防法ができていのかをチェックしよう

☐ エアコン

扇風機を上手に
使用している

☐ 部屋の温度変化

に敏感になっている

☐ 部屋の風通しを
よくしている

☐ 必要に応じては
マスクを
つけている

☐ こまめに
水分補給を
している

☐ ユーザーや
タウナーで体を
冷やす

☐ 暑い時は
扇風機を上手に
使う

☐ 涼しい服装をして
外出先に出かけて
いる

☐ 涼しい場所へ
外出先を利用する

☐ 緊急時・困った
時の連絡先を
確認している

東京都 熱中症予防情報サイトからの情報チェック！ >>> <https://www.wcbt.kanagawa.jp/>

※本ページは、東京都福祉保健局(保健所)の提供情報に基づいて作成しています。本ページに掲載されているものは、東京都福祉保健局の提供情報に基づいて作成されています。本ページの掲載内容は、東京都福祉保健局の提供情報に基づいて作成されています。

東京都福祉保健局

2024年7月版

「未来の教室」LINE公式アカウントにおける『熱中症警戒アラート』に関するプッシュ配信



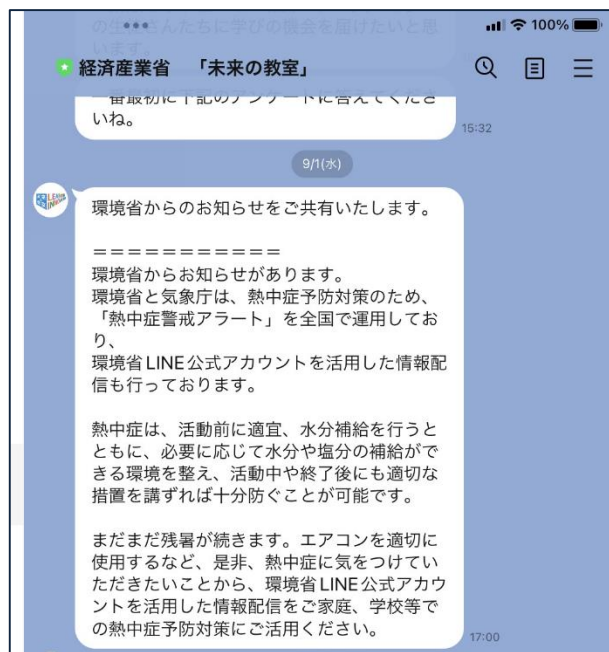
● 『熱中症警戒アラート』のプッシュ配信について

- ・ 配信日時：2021年9月1日（水）17:00
- ・ 環境省からの依頼により、経済産業省「未来の教室」LINE公式アカウント※にて『熱中症警戒アラート』及び環境省LINE公式アカウントに関する情報を配信

※経済産業省「未来の教室」LINE公式アカウントとは

- ・ 「未来の教室」：1人1台端末環境下で、様々なEdTech（AI等のデジタル技術を活用した革新的な教育技法）を活用した新たな学びのモデル事例創出（「未来の教室」実証事業）等を2018年より実施。
- ・ 主な配信内容：「未来の教室」実証事業の取組、新たな学びの動向、イベント等の情報を提供
- ・ 登録状況：フォロワー 約123,200（9月時点）

＜未来の教室LINE プッシュ配信したトーク画面＞



<参考> カーボンニュートラルに向けた取組について

- 二酸化炭素（CO₂）をはじめとした温室効果ガスの排出量増加に伴う「地球温暖化」は、世界共通の課題として認識されている。
- 昨年10月、日本は2050年カーボンニュートラルを宣言。この「2050年カーボンニュートラル」への挑戦を、「経済と環境の好循環」につなげるための産業政策として令和3年6月に「グリーン成長戦略」を策定した。経済産業省は、このグリーン成長戦略実行の中心的役割を担っている。
- グリーン成長戦略では、2050年に向けて成長が期待される14分野を選定のうえ、予算、税、規制改革・標準化、国際連携など、あらゆる政策を総動員して企業の前向きな挑戦を全力で後押しすることとしている。
- 特に予算面では、2兆円の基金（グリーンイノベーション基金）をNEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）に造成し、カーボンニュートラルに向けたイノベーションに取り組む企業等に対して、10年間、研究開発・実証から社会実装までを継続して支援する体制を整備。今年既に4件のプロジェクトについて実施者が決定し、順次開始している。（11月25日時点）

<グリーン成長戦略> 2050年に向けて成長が期待される、14の重点分野を選定。

（令和3年6月18日策定）

・ 高い目標を掲げ、技術のフェーズに応じて、実行計画を着実に実施し、国際競争力を強化。 ・ 2050年の経済効果は約290兆円、雇用効果は約1,800万人と試算。

 洋上風力・ 太陽光・地熱 ・ 2040年、3,000~4,500万kWの案件形成【洋上風力】 ・ 2030年、次世代型で14円/kWhを視野【太陽光】 1	 水素・ 燃料アンモニア ・ 2050年、2,000万吨程度の導入【水素】 ・ 東南アジアの5,000億円市場【燃料アンモニア】 2	 次世代 熱エネルギー ・ 2050年、既存インフラに合成メタンを90%注入 3	 原子力 ・ 2030年、高温ガス炉のカーボンフリー水素製造技術を確認 4	 自動車・ 蓄電池 ・ 2035年、乗用車の新車販売で電動車100% 5	 半導体・ 情報通信 ・ 2040年、半導体・情報通信産業のカーボンニュートラル化 6	 船舶 ・ 2028年よりも前倒しでゼロエミッション船の商業運航実現 7
 物流・人流・ 土木インフラ ・ 2050年、カーボンニュートラルポートによる港湾や、建設施工等における脱炭素化を実現 8	 食料・ 農林水産業 ・ 2050年、農林水産業における化石燃料起源のCO ₂ ゼロエミッション化を実現 9	 航空機 ・ 2030年以降、電池などのコア技術を、段階的に技術搭載 10	 カーボンサイ クル・マテリアル ・ 2050年、人工光合成プラを既製品並み【CR】 ・ ゼロカーボンスチールを実現【マテリアル】 11	 住宅・建築物・ 次世代電力 マネジメント ・ 2030年、新築住宅・建築物の平均でZEH・ZEB【住宅・建築物】 12	 資源循環関連 ・ 2030年、バイオマスプラスチックを約200万吨導入 13	 ライフスタイル 関連 ・ 2050年、カーボンニュートラル、かつレジリエントで快適な暮らし 14

国土交通省における熱中症関連施策 (ヒートアイランド対策)

令和3年11月25日

国土交通省

国交省におけるヒートアイランド対策に関する施策について

- 「ヒートアイランド対策大綱」(平成25年5月 ヒートアイランド対策推進会議(国交省、環境省、他5省庁)決定)に基づき、国土交通省として各種ヒートアイランド対策に関する施策を実施。
- 具体的には、「人工排熱の低減」、「地表面被覆の改善」、「都市形態の改善」、「ライフスタイルの改善」、「人の健康への影響等を軽減する適応策の推進」、「観測・監視体制の強化及び調査研究」を実施。

ヒートアイランド対策大綱に含まれる施策(国交省関連)

《人工排熱の低減》

- 省エネルギー性能の優れた住宅・建築物の普及促進
- 次世代自動車の普及促進
- 交通流対策及び物流の効率化の推進並びに公共交通機関の利用促進
- 未利用エネルギー等の利用促進

《地表面被覆の改善》

- 民間建築物等の敷地における緑化等の推進
- 官庁施設等の緑化等の推進
- 公共空間の緑化等の推進
- 水の活用による対策の推進

《都市形態の改善》

- 水と緑のネットワーク形成の推進
- 環境負荷の小さな都市の構築に向けた都市計画制度の活用等の推進

《ライフスタイルの改善》

- ライフスタイルの改善に向けた取組の推進
- 自動車の効率的利用

《人の健康への影響等を軽減する適応策の推進》

- 緑のカーテンに関する情報提供

《観測・監視体制の強化及び調査研究》

- 観測・監視と実態把握
- 計画的な施策展開のための調査研究

緑化や水の活用による地表面被覆の改善、都市形態の改善

- 緑地・水面の減少、建築物や舗装などによって地表面が覆われることによる蒸発散作用の減少や地表面の高温化を防ぐため、地表面被覆の改善を図る。
- 都市において緑地の保全を図りつつ、緑地や水面からの風の通り道を確保する等の観点から、緑の拠点の形成、事業間連携などにより、広域的視点に基づく水と緑のネットワークの形成を推進。

①民有地・民間建築物・公共空間等の緑化



民間建築物等の敷地内緑化



立体都市公園の整備

道路の緑化

※ 屋上緑化施工実績 約 537haの増加 (R1←H12)

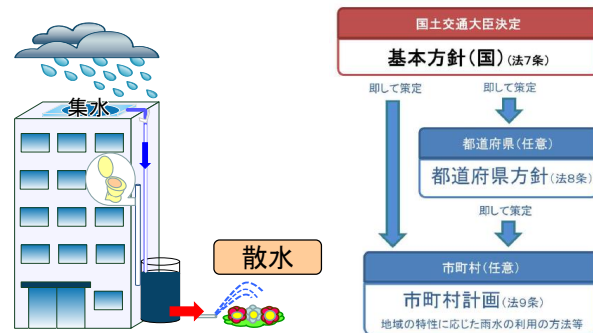
②雨水利用施設の設置

雨水利用施設に貯留された雨水を散水等に利用することにより夏季の暑さ対策への寄与。

「雨水の利用の推進に関する法律(H26.5施行)」に基づく、「雨水の利用の推進に関する基本方針(H27.3決定)」を受け、雨水利用施設の設置等を進め、水資源の有効利用を図る。

雨水利用の推進

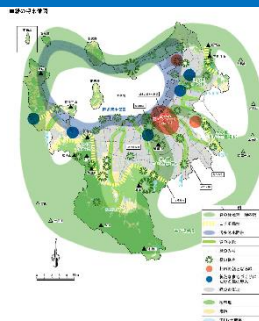
- 国自らが率先して雨水の利用を推進し、全国の地方公共団体や民間事業者への波及を図る



雨水利用施設を活用した雨水利用の例

基本方針・計画の体系

③都市における水と緑のネットワーク形成



緑の基本計画に基づく水と緑のネットワーク形成の取組



河川と公園との一体的な再整備



都市に残された緑地の保全

観光庁における熱中症関連施策

令和3年11月25日

観光庁

Safety tips 熱中症情報構成（全体図）

従前構成図

旧サイトの主な課題

- ・自分の登録した地点の熱中症警戒情報しか分からない。
- ・「暑さ指数について(第2層)」の案内先(第3層)に、「熱中症」、「暑さ指数」、「警報が発表された時の対応」の3つの情報があり、分かりにくい。
- ・重要な要素である「熱中症の際の応急処置方法」が最下層(第5層)にあり、分かりづらい。



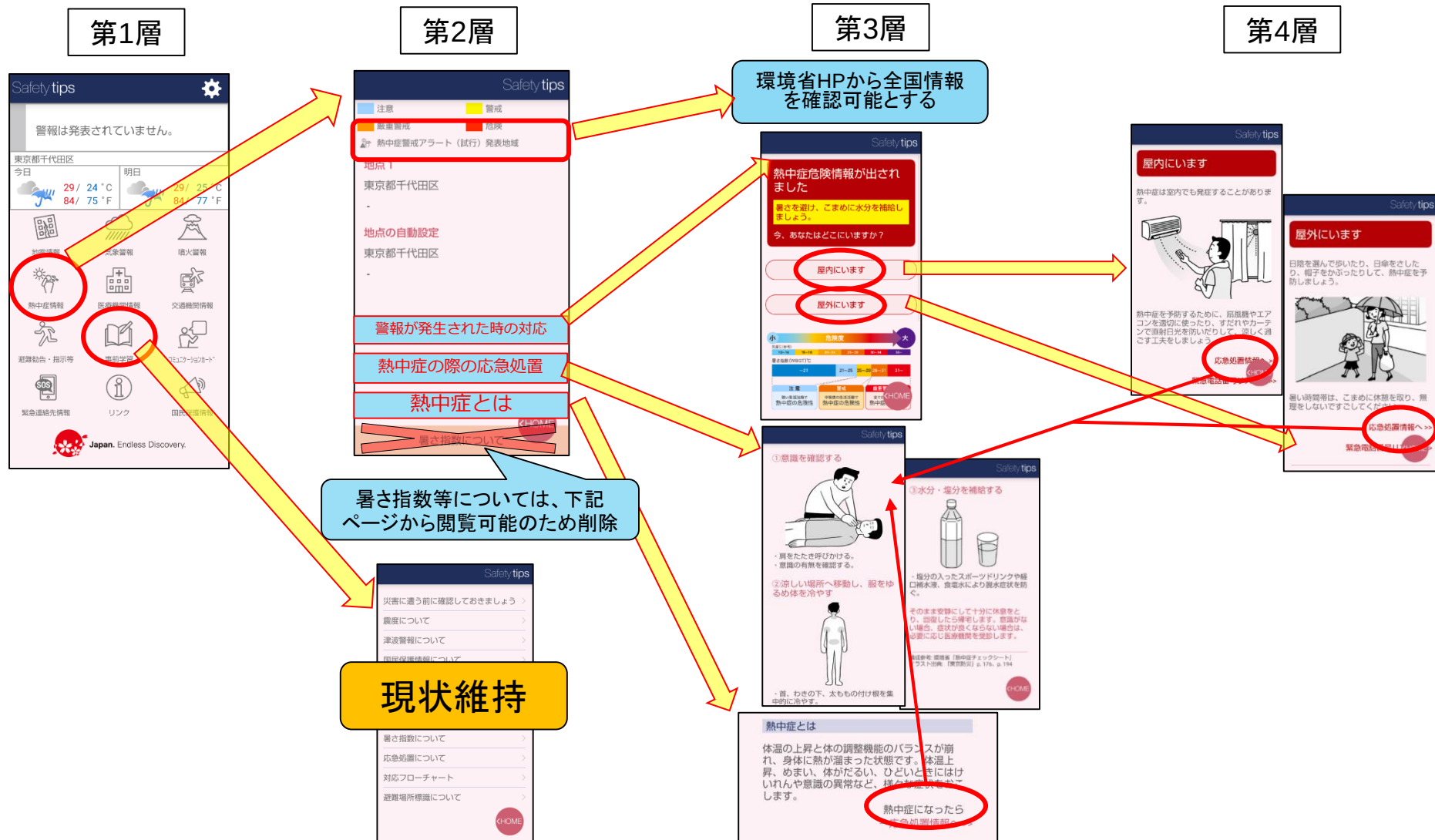
Safety tips 熱中症情報構成（全体図）

修正後構成図

（令和3年6月改修）

主な改修点

- 登録した地点のほか、環境省HPとリンクし、日本全国の熱中症警戒情報が確認できるようにする。（環境省と調整）
- 重要な情報である「①警戒が発表された時の対応」、「②熱中症の際の応急措置」、「③熱中症」の3つについて、サイト構成を変更し、アクセス容易化。
- 熱中症の危険性がより伝わるように、説明文などの記載内容を見直し。
- 重要な情報については、文字サイズを拡大・強調等により視認性を向上。



オリパラ関係者向け周知ポスターの掲出

"Safety" for your pleasant trip

Safety tips

Safety tips

No warning has been issued.

Chiyoda City, Tokyo

Today 18 / 14°C 64 / 57°F Tomorrow 27 / 15°C 81 / 59°F

Earthquake information Weather information Volcanic warning

Heat illness warnings Medical institutions Transportation

Evacuation advice / instruction etc. Learning Materials Helpful Phrases

Emergency Contacts Links Civil Protection Information

Japan. Endless Discovery

✓ Users will receive **Heat illness Warnings, Earthquake Early Warning and Tsunami Warning notification** when they affect the registered locations.

✓ The App provides **various functions** useful for both foreign tourists and residents in Japan.

✓ **Language**
Japanese - English - Korean - Chinese (Simplified Chinese/Traditional Chinese) - Vietnamese - Spanish - Portuguese - Thai - Indonesian - Tagalog - Nepali - Khmer - Burmese - Mongolian

✓ **Terminals** : iPhone (iOS 9.0 or later)
Android (Android 5.0 or later)

✓ **Charge** : Free

※ iPhone and App Store are trademarks of Apple Inc. in the US and other countries.
※ Android and Android Market are trademarks or registered trademarks of Google Inc.
※ Users are responsible for any telecom charges associated with the use of this application.

Please Download Here!!

For iPhone For Android

Search in App Store or Google Play ↓

Safety tips

Japan. Endless Discovery Japan Tourism Agency

- ・内閣官房オリパラ推進本部事務局及び組織委員会と連携し、オリパラ関係者向けに「Safety tips」の英語版ポスターを掲出して熱中症に対する周知を強化。

「Safety tips」の熱中症部分詳細画像（日本語・英語）

Safety tips

高温・多湿な環境により、発汗で体内の水分・塩分が失われるなどによって、体温が異常に高くなった状態です。



熱中症の症状

- ・体温上昇、めまい、筋肉痛
- ・頭痛、吐き気
- ・意識障害、けいれん
- ・熱中症では上記以外にも様々な症状が現れます。

熱中症警戒アラートが発表されていなくても暑い環境で体調が悪くなれば熱中症を疑ってください。

Safety tips

This is a condition in which the body temperature becomes abnormally high due to the loss of water and salt in the body through perspiration in a hot and humid environment.



Symptoms of heat illness

- ・ Rise in body temperature, dizziness, muscular pain
- ・ Headache, nausea
- ・ Disturbance of consciousness, cramp
- ・ In addition to the above, heat illness can cause various other symptoms.

Even if no Heat Stroke Alert is issued,

「Safety tips」英語版ポスター

気象庁

令和 3 年 11 月 25 日
気 象 庁

令和 3 年度の熱中症対策関連の取組について

○ 気象庁では熱中症対策に資するため、期間（4 月第 4 水曜日～10 月第 4 水曜日）を定めて、下記のような関連する気象情報の提供（熱中症対策関連情報の例は別紙参照）を行った。

- 2 週間気温予報・高温に関する早期天候情報

主に 2 週間先を対象に、5 日間平均した最高気温・最低気温を毎日提供する「2 週間気温予報」、及び毎週 2 回（月・木曜日）、6 日～14 日後を対象として、2 週間気温予報で平年より「かなり高い」気温が予想された場合に発表する「高温に関する早期天候情報」において、一定の高温が予想される場合、熱中症への注意を呼びかけ。

- 週間天気予報・高温に関する気象情報

向こう 1 週間で最高気温が概ね 35℃（※）以上になることが予想される場合に、週間天気予報において熱中症に対する注意を呼びかけるとともに、「高温に関する気象情報」を発表。

- 熱中症警戒アラート

熱中症発生との相関が高い「暑さ指数」に基づき、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予測される日の前日 17 時頃及び当日 5 時頃に、環境省と気象庁が共同で発表。

- 天気予報・ホームページ

熱中症警戒アラート発表時は「天気概況」で熱中症への注意喚起を行う。また、予想最高気温による一般的な熱中症への注意喚起は、ホームページの「気象台からのコメント」において、適宜、呼びかけ。

- その他の情報（上記情報等とともに気象庁ホームページ熱中症ポータルサイトに掲載）

- ＜予測情報＞

- 主な地点の気温予測グラフ
 - 最高・最低気温分布予想図
 - 気温分布予報（3 時間ごとの 5km メッシュ内の平均気温を 1℃単位で予報）

- ＜観測情報等＞

- アメダスの気温の観測データ

- 推計気象分布（最新の気温等の分布を、約 1km 四方で 1 時間ごとに提供）
- ヒートアイランド現象（毎年 7 月頃更新。都市化による気温への影響等）
- 全国の日最高・最低気温の分布
- 全国観測値ランキング
- 観測史上 1 位の値更新状況

気象庁ホームページ熱中症ポータルサイト：

[<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>]

気象庁が発表する熱中症対策に関する情報

時間を追って段階的に発表する 熱中症対策向けの気象情報

気温等の予想

2週間前～

5日間平均気温が
その時期として
顕著に高くなると
予想

1週間前～

向こう一週間で
最高気温が概ね
35度以上と
なることを予想

前日夕方

翌日の日最高
暑さ指数※が33以上
と予想

当日朝

当日の日最高
暑さ指数※が33以上
と予想

気象庁の情報

高温に関する
早期天候情報

高温に関する
気象情報

熱中症警戒
アラート

「天気概況」「気象台からのコメント」において、
適宜、熱中症に対する注意を呼びかけ。

※暑さ指数：気温・湿度・日射量などから算出する指数

○気象庁が発表する情報の例

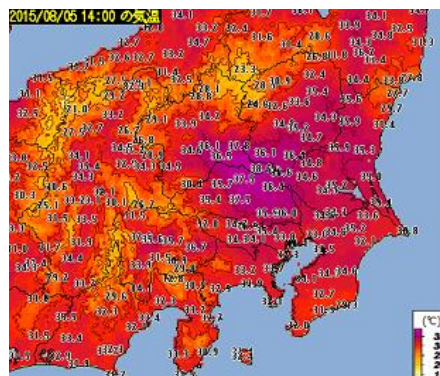
2週間気温予報

最近1週間の実況と今後2週間先までの気温の
推移を表示

日付	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
								(7-11)	(8-12)	(9-13)	(10-14)	(11-15)
東京	最高 (℃)	週間 天気予報 (従来)							34	34	33	33
	最低 (℃)								27	27	26	25
											24	

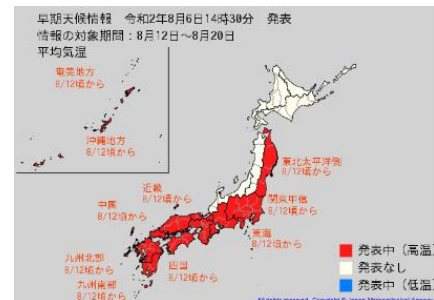
推計気象分布

全国の気温等の分布を約1km四方で算出・表示



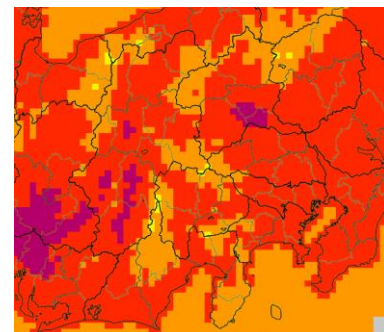
高温に関する早期天候情報

情報発表日の6日後から14日後までを対象として、5日
間平均気温がかなり高くなると予想される場合に発表

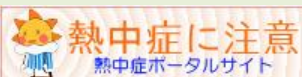


天気分布予報（気温、最高・最低気温）

翌日の24時までの3時間ごとの気温、日中の最高
気温、朝の最低気温を約5km四方で算出・表示



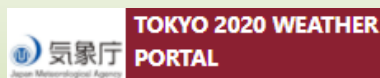
ホームページでの情報提供



熱中症から身を守るために
(日英2言語で情報提供)

(日) <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>

(英) https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/heat_illness.html



東京2020ポータルサイト
(日英2言語で情報提供)

令和元年7月から令和3年9月にかけて運用

環境省

環境省における熱中症に関する取組について

令和3年11月25日

環境省大臣官房環境保健部環境安全課
水・大気環境局大気環境課大気生活環境室
地球環境局総務課気候変動適応室

1. 熱中症予防情報の提供について

環境省熱中症予防情報サイト (<https://www.wbgt.env.go.jp/>) において、暑さ指数(WBGT)の予測値及び実況値について、4月28日(水)から10月27日(水)までの間、ウェブサイトでの情報提供、電子情報提供サービス、メール配信サービス等を実施した。

(1) 令和3年度当該サイトでの主な提供情報

- ① 熱中症警戒アラートの発表状況と発表履歴の公表
- ② 熱中症警戒アラートの個人向けメール配信サービス(無料)の提供
- ③ 熱中症警戒アラートのLINEによる配信
- ④ 全国840地点の暑さ指数(WBGT)の予測値及び実況値
○予測値：当日、翌日、翌々日(深夜0時まで)の3時間毎(3時、6時、9時…)の予測値
○実況値：現在の暑さ指数(WBGT)の実況推定値(実測地点においては実測値)
*暑さ指数(WBGT)の実測地点：札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、大阪、広島、高知、福岡、鹿児島、那覇(全国11地点)
- ⑤ 暑さ指数(WBGT)の個人向けメール配信サービス(無料)の提供
- ⑥ 暑さ指数(WBGT)と熱中症救急搬送人員数の関係について(週報)
- ⑦ CSV形式による暑さ指数(WBGT)数値データの提供
- ⑧ 「まちなかの暑さ対策ガイドライン 改訂版(平成30年3月環境省)」など暑熱対策技術の紹介
- ⑨ 「熱中症環境保健マニュアル 2018(平成30年3月環境省)」、「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」など熱中症対策に関する普及啓発資料
- ⑩ 熱中症に関する関係省庁の取組

(2) 環境省熱中症予防情報サイトの利用状況等

1) 環境省熱中症予防情報サイトのアクセス件数

令和2年度のアクセス件数は約4,400万件。

期間	件数
平成28年4月25日～10月14日	11,540,347件
平成29年4月20日～9月29日	12,515,265件
平成30年4月20日～10月8日	30,478,165件
平成31年4月19日～10月14日	29,010,914件
令和2年4月17日～10月30日	47,587,648件
令和3年4月28日～10月27日	43,640,632件

2) 個人向けメール配信サービスの利用状況について

令和3年度の個人向け暑さ指数メール配信サービスの利用者数は約 23,000 件。
熱中症警戒アラートメール配信サービスの利用者数は約 31,000 件。

3) 環境省 LINE 公式アカウント（熱中症予防情報等）の利用状況について

令和2年度に約 63,000 件であった登録者数が、令和3年10月末時点で約 126,000 件に増加した。

(3) その他

平成31年度から色のバリアフリーに配慮し、暑さ指数（WBGT）の文字色と背景色の組み合わせやコントラストを改善。

令和2年度から一部コンテンツは英語だけでなく中国語（繁体字・簡体字）、韓国語にも対応。

2. 熱中症対策に係る普及啓発資料の作成

(1) 熱中症対策に係る普及啓発資料の作成

※太字は令和3年に自治体、教育委員会等に配布した資料枚数

※括弧内は連携府省庁

① 熱中症環境保健マニュアル：約 2 万枚

平成17年度よりマニュアルを作成。最新の情報及び知見を踏まえ、「熱中症環境保健マニュアル2018」を平成30年3月に策定。令和3年度に改訂予定。

② 夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン：約 2 万枚

平成27年度に夏季にイベントを開催する主催者等のための熱中症対策ガイドラインを暫定的に作成、その後の改訂を経て、「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020」を令和2年3月に策定。

③ 学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き（文部科学省）

学校において熱中症対策ガイドラインの作成時に活用いただけるように、文部科学省と策定し、令和3年5月に公表。

④ リーフレット、携帯型カード等

平成21年度より、一般の方々の利便性等を考慮して、熱中症の予防方法や対処方法などの要点についてまとめたリーフレット等を作成。

・一般向けリーフレット「熱中症～ご存じですか？予防・対処法～」：約 8 万枚

・携帯型カード「熱中症予防カード」：約 36 万枚

・英語版リーフレット「Summer in Japan is hot and humid!/日本の熱中症」：約 12 万枚

・多言語（英・中・韓）資料「Heat Illness Measures Guideline Cards」等

(令和3年からの取組)

・熱中症警戒アラート発表時のリーフレット・ポスター「熱中症警戒アラート発表時の熱中症予防行動」（気象庁）：リーフレット約 120 万枚、ポスター約 12 万枚

・夏本番前のエアコンの早期点検の呼びかけのポスター「熱中症対策にエアコンの

試運転を！」（経済産業省）

- ・災害時の熱中症予防のリーフレット「災害時の熱中症予防～避難生活・片付け作業時の注意点～」（内閣府防災担当、消防庁、厚生労働省）：約 120 万枚
- ・新しい生活様式」での熱中症予防のリーフレット「熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！」（厚生労働省）
- ・高齢者向けリーフレット「高齢者のための熱中症対策」

⑤ 熱中症について学べる動画

平成 27 年度に作成した熱中症に関して学べる動画を、引き続きインターネット等で公開。

（２） その他

① ウェブサイトでの情報提供

環境省の熱中症予防情報サイト上で各資料の PDF 版を公開、スマートフォン等からも内容の閲覧が可能。

② 印刷用データの提供

リーフレット等を自治体側で印刷・配布が行えるよう、希望があった自治体に対し印刷用データを提供。

3. 熱中症対策シンポジウム

令和 3 年 6 月 23 日（水）、自治体の担当職員や一般の方を対象にしたシンポジウムをオンライン開催した。参加者数は 600 名以上。

本シンポジウムでは、熱中症の基礎的な知識を始め、今年度から全国で運用を開始した「熱中症警戒アラート」や暑さ指数（WBGT）の活用方法、高齢者や教育現場での熱中症対策等、実際の熱中症対策に役立つ情報を提供し、地域における熱中症対策を推進した。

4. イベント等の実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和 2、3 年度は中止。

5. 東京オリンピック・パラリンピックにおける取組

（１）「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン」について、令和元年夏のオリパラ・テストイベント会場内（ビーチバレー、ゴルフ等）等において実施した暑熱観測の結果を踏まえた内容や、障害者の方への対応に関する内容を盛り込み令和 2 年 3 月に改訂・公表している。 https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_gline.php

（２）主要競技会場周辺等の 17 地区程度を対象に気温、湿度等の実測調査を行い、熱中症予防情報で情報提供するとともに、各競技会場内での暑さ指数（WBGT）の計測及びデータ収集を行い、会場内への熱中症の注意喚起を行った。

（３）熱中症予防啓発うちわを会場等で配布した。

オリンピック用：約 90 万枚、パラリンピック用：約 7 万枚

6. 地域における効果的な熱中症予防対策の推進

① 熱中症予防対策ガイドランスの策定について

地方公共団体や民間事業者では創意工夫に富んだ様々な取組が進められている。このような取組の水平展開を後押しすべく、取組内容の効果や内容の検討過程での課題を明らかにするため、令和元年度～令和2年度にわたり、本事業で16の実証事業を採択した。地域の優れた取組について事業に係る費用や検証結果を示すとともに、実証事業を含めた地域における熱中症予防対策の優れた取組事例を取りまとめ、令和3年4月、「熱中症予防対策ガイドランス」を策定し、公表した。

② 地方公共団体における効果的な熱中症予防対策の推進に係るモデル事業

各地方自治体において、ガイドランスを参照・活用しながら、それぞれの地域特性を踏まえた上で、多様な関係主体によるアプローチの取組や、地方自治体の後押しを含め包括的・体系的に熱中症対策を実施する取組を支援する。

本事業において、令和3年度は全国より8つの地方自治体をモデル自治体として選定し、熱中症対策に関する課題及び必要な対策を実施することを支援する。令和4年度は、当該モデル事業で得られた知見を全国の地方自治体向けに「地域における熱中症対策ガイドライン（仮称）」として整理し、全国での地域における熱中症対策を一層推進する。

6月24日に第1回熱中症対策の総合的な推進に係る検討会、11月9、10日に中間報告会を開催し、8つのモデル自治体の進捗状況を確認した。

7. 近年の熱中症予防行動についての他省庁と連携した取組

※括弧内は環境省と連携している関係府省庁

○「熱中症警戒アラート」運用: (気象庁)

令和2年7月～関東甲信1都8県で試行、令和3年4月～全国展開

普及啓発リーフレット・ポスター「熱中症警戒アラート発表時の熱中症予防行動」

作成・周知(令和3年3月)



○夏本番前のエアコンの早期点検の呼びかけ：（経済産業省）

普及啓発ポスター「熱中症対策にエアコンの試運転を！」作成・周知（令和３年４月）



○学校における熱中症対策：（文部科学省）

「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」の作成・周知：（令和３年５月）

文部科学省より全国へ事務連絡発出（令和３年６月）

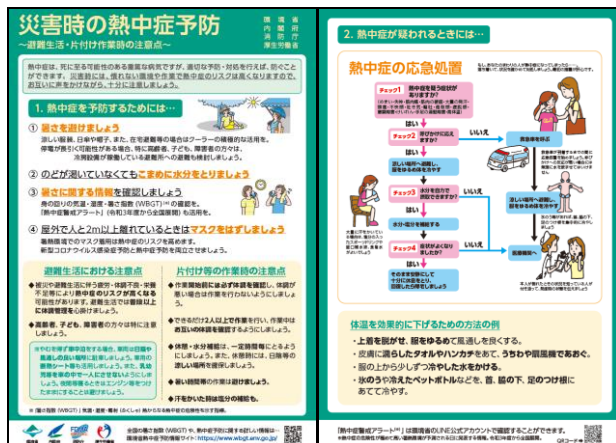
学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き（概要版）	
はじめに	
環境省・文部科学省では、「学校現場における熱中症対策の推進に関する検討会」を開催し、学校における実際の熱中症対策や判断の参考となる事項について検討の上、「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」（以下、「本手引き」）を作成することといたしました。	
本手引きでは、ガイドラインに記述すべき項目やガイドライン作成上の留意点についてお示しします。	
なお、令和３年度から熱中症警戒アラートが全国展開されることから、熱中症警戒アラート発表時の対応についても紹介しています。	
本手引きの構成	第１章 本手引きの位置づけと活用方法
第1章 本手引きの位置づけと活用方法	● 本手引きは、教育委員会等の学校設置者等が作成する熱中症対策に係る学校向けのガイドラインの作成・改訂に資するよう、環境省・文部科学省が共同で作成しました。 ● 各学校設置者等においては、各地域の特性等を踏まえ、本手引きの内容を参考に独自の熱中症対策のガイドラインの作成・改訂にご活用いただくとともに、学校の危機管理マニュアルの見直し・改善を行う際に、熱中症対策に係る最新の情報や優良事例を掲載している本手引きの内容を踏まえ、検討をお願いします。 ● 各学校においては、実践編（第5章、第6章）を中心に参考としてください。
第2章 熱中症とは	
第3章 暑さ指数（WBGT）について	
●暑さ指数（WBGT）とは ●暑さ指数（WBGT）に応じた行動指針 ●暑さ指数（WBGT）の測定	
第4章 熱中症警戒アラートについて	
●熱中症警戒アラートとは ●熱中症警戒アラートの活用にあたって	
第5章 熱中症の予防措置	
●事前の対応 ●授業日の対応 ●週休日、休日、学校休業日の対応	
第6章 熱中症発生時の対応	
第7章 熱中症による事故事例	
第8章 参考資料	

○災害時の熱中症対策：（内閣府防災担当、消防庁、厚生労働省、気象庁）

普及啓発リーフレット「災害時の熱中症予防～避難生活・片付け作業時の注意点～」

作成・周知（令和3年3月）

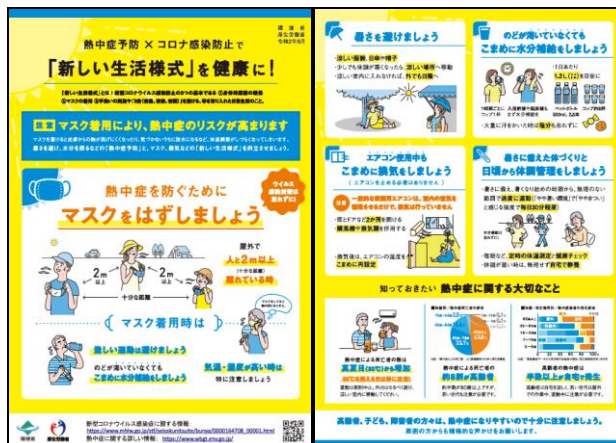
自治体へ事務連絡発出（令和3年6月）



○「新しい生活様式」での熱中症予防：（厚生労働省）

普及啓発リーフレット熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！」作成・周知（令和2年6月作成、令和3年6月改訂）

事務連絡を通じて自治体に周知依頼（令和2年6月、令和3年6月）



○「コロナワクチン集団接種会場」における熱中症対策：（厚生労働省）

事務連絡を通じて自治体に対する周知（令和3年6月）

○高齢者向けの熱中症対策：（厚生労働省）

普及啓発リーフレット「高齢者のための熱中症対策」作成・周知（令和3年7月）



8. 災害に対する対応

- 令和3年7月5日、「令和3年7月1日からの大雨」を受けて、被災住民等の熱中症対策について周知を依頼する事務連絡をそれぞれの被災県に発出。
- 令和3年8月13日、「令和3年8月11日からの大雨」を受けて、被災住民等の熱中症対策について周知を依頼する事務連絡をそれぞれの被災県に発出。
- 令和3年9月17日、「令和3年台風第14号等」を受けて、被災住民等の熱中症対策について周知を依頼する事務連絡をそれぞれの被災県に発出。

9. 気候変動適応

- 令和2年12月に公表した気候変動影響評価報告書（暑熱関係を含む）を踏まえ、令和3年10月に気候変動適応計画を改定。暑熱等の各分野において適応策を拡充するとともに、各施策の進捗状況を把握するためのKPIを設定。（下表参照）

暑熱に関するKPIの名称	2026年度目標	担当省庁
年間の熱中症死者数	1,000人以下 ※できるだけ早期に達成を目指す	環境省
熱中症の普及啓発の進捗度（アンケートにおいて暑くなる前から熱中症対策を行ったと回答した自治体の割合）	100%	環境省
「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」に係る周知	15万枚数（部）	厚生労働省
消防庁（又は自治体）作成のリーフレット・ポスター等のコンテンツを活用した予防啓発活動を実施した消防本部の割合	100%	総務省

- 関東、近畿、九州・沖縄地域の気候変動適応広域協議会において、暑熱に関する分科会を設置し、地域の関係者の連携による適応策等の検討を行っている。

10. 令和4年度の取組

環境省においては、令和4年度も引き続き熱中症対策推進会議を基本とし、関係府省庁との一層の連携を図りながら、各種施策の検討の推進を図る。

(1) 地域における効果的な熱中症予防対策の推進等に係る事業

①地域における熱中症対策ガイドライン策定に係る事業（令和4年度概算要求）

地方自治体の地域特性を踏まえた包括的・体系的な熱中症対策の取組を促進するため、令和3年度に引き続き、モデル事業を行う。

②サブスクリプションを活用したエアコン普及促進モデル事業（令和4年度概算要求）

高齢者等の個人世帯や災害時に避難所として使用される公共施設等におけるエアコンの普及を促進するため、民間の力を活用したサブスクリプション方式（定額利用サービス）によるビジネスモデル確立のための事業を行う。

(2) 気候変動適応

「気候変動適応計画」（令和3年10月22日閣議決定）で設定したKPIにより、施策の進捗管理を実施するとともに、中長期的な気候変動適応の進展状況を把握する手法を検討する予定。また、気候変動適応法及び気候変動適応計画に基づき、熱中症関連施策を含めた各分野における気候変動適応施策を地方公共団体や関係府省庁と連携して推進する予定。

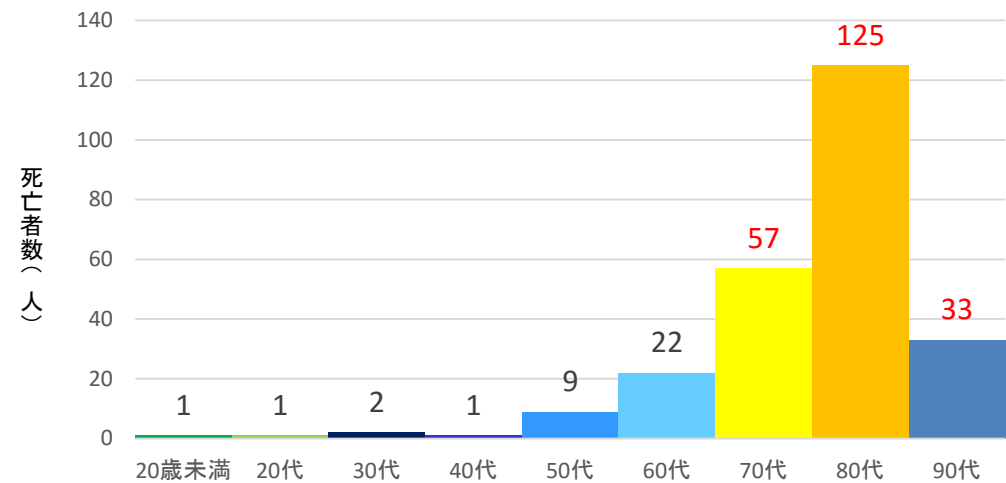
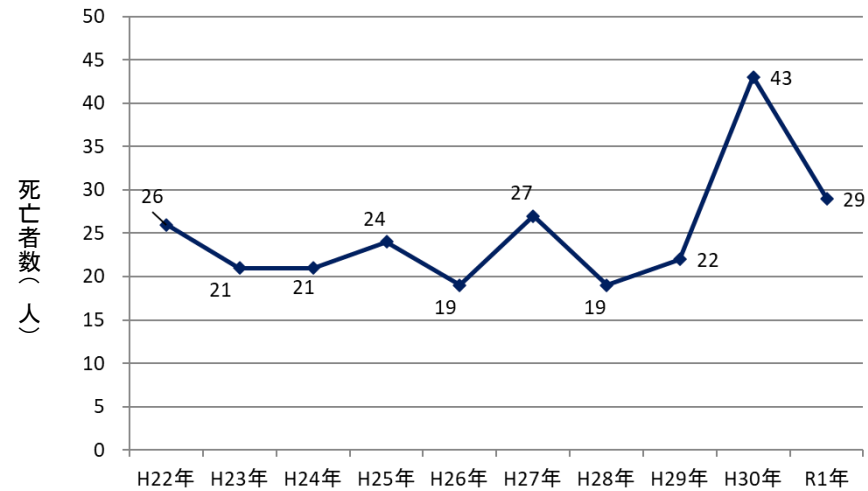
農林水産省の熱中症対策の取組

令和 3 年 1 1 月 2 5 日

農林水産省

1. 農作業中の熱中症による事故の現状について

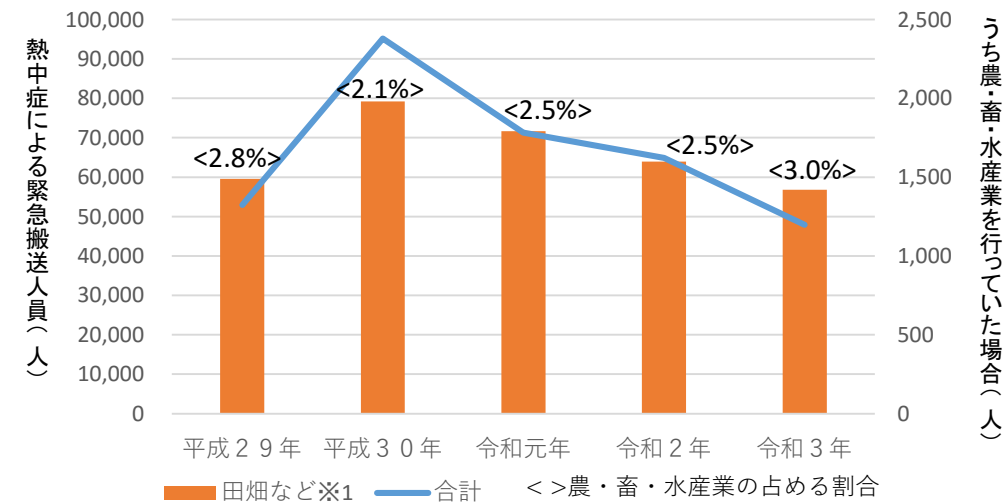
(1) 農作業中の熱中症による死亡事故について(平成22年～令和元年)



農林水産省調べ(道府県職員が厚生労働省の「人口動態調査」に係る死亡小票を閲覧する等の方法により調査)

- ◆ 直近10力年で251件の熱中症による死亡事故が発生し、近年増加傾向
- ◆ 65歳以上の高齢者が死亡事故の9割以上を占める

(2) 農・畜・水産業における熱中症による緊急搬送人員の状況(平成29年～令和3年)



<概要>

○農・畜・水産業の熱中症における緊急搬送状況は年約1,500人前後(全体の2～3%)で推移。

○令和3年度は緊急搬送人員は減少したが、全体に占める割合は、直近5年で最も高い3.0%。

※1 田畑、森林、海、川等で農・畜水産業を行っている場合

※2 調査期間は、平成29年～令和元年及び令和3年の調査期間は5月～9月、令和2年は6月～9月。

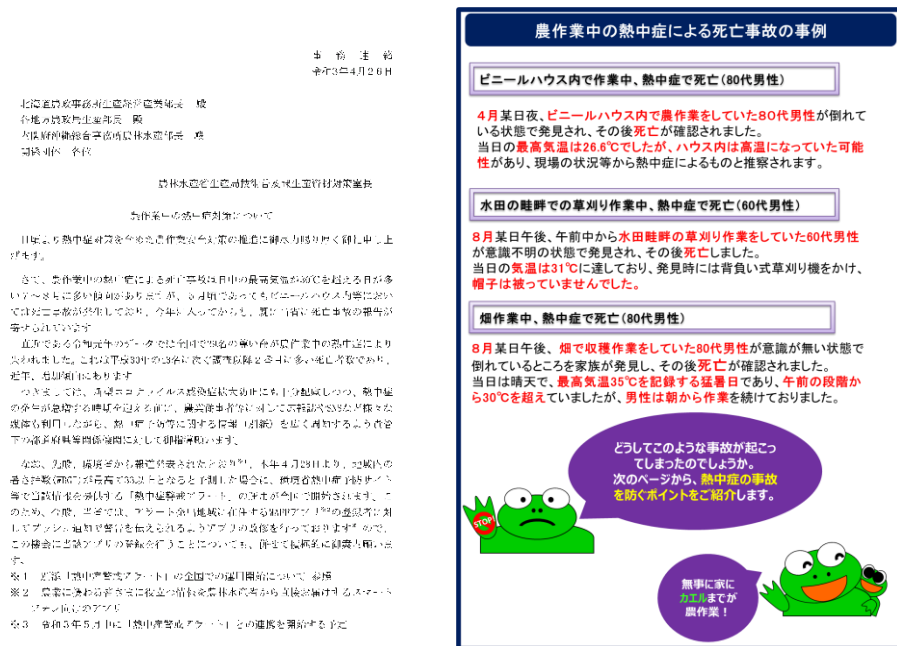
2. 令和3年度の熱中症対策の取組実績

(1) 農作業中の熱中症事故防止のための注意喚起

春の農繁期や梅雨明け後の熱中症リスクの高まる時期を中心に農業者や農業法人に対して、①都道府県、関係団体を通じた通知(事務連絡)による注意喚起、②農林水産省公式のSNS等による直接的な注意喚起により、農作業中の熱中症の予防法等を周知。

①都道府県、関係団体を通じた通知(事務連絡)による
注意喚起

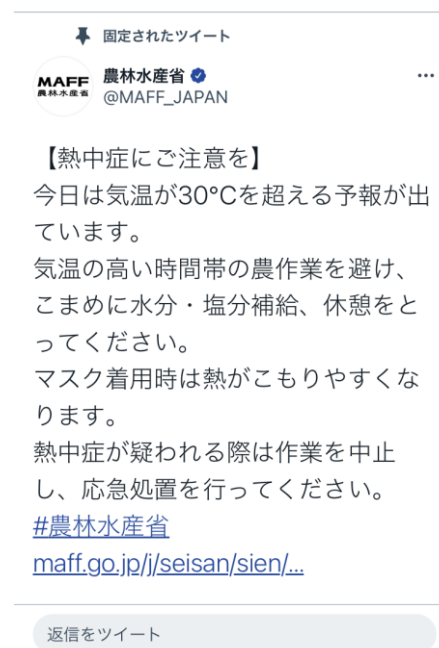
本年は田植え作業が本格化し、気温上昇が予想されたGW前に事務連絡を発出するとともに、熱中症リスクが最も高い7～8月に向けて、6月下旬に対策の更なる徹底を周知。



▲令和3年4月23日付け農作業中の熱中症対策について(事務連絡)
事務連絡に熱中症事故の状況や事例を添付。

②農林水産省公式のSNS等による直接的な注意喚起

農林水産省が運営する「MAFFアプリ」をはじめ、農林水産省公式アカウントのTwitter等のコンテンツを活用し、農業者や農業法人に対して直接、熱中症の注意喚起に関する情報を提供。



返信をツイート



農林水産省 ×  熱中症予防声かけプロジェクト
～ふと涼しくしよう～

▲農林水産省公式Twitterによる注意喚起
農作業中の熱中症対策に関するチラシ等を添付し投稿。

2. 令和3年度の熱中症対策の取組実績

(2)MAFFアプリにおける「熱中症警戒アラート」の発信

- 農業者と農林水産省をつなぐコミュニケーションツール「MAFFアプリ」に「熱中症警戒アラート」をプッシュ通知する機能を5月20日（木）に実装し、運用を開始した。
- MAFFアプリに登録された方の地域に「熱中症警戒アラート」が発出された場合、当日の朝7頃に自動でMAFFアプリにアラートが通知される。

MAFFアプリにおける「熱中症警戒アラート」発出時の通知

・ロック画面のプッシュ通知



・MAFFアプリホーム画面の通知



の熱中症警戒アラートをタッチした場合は、気象庁の[各地方気象台詳細ページ](#)が表示され、各地の暑さ指数や注意情報を確認できる。

東京都の府県気象情報	
タイトル	発表時刻
高波と強風に関する東京都（小笠原諸島）気象情報 第2号	2021年04月26日05時30分
高波と強風に関する東京都（小笠原諸島）気象情報 第1号	2021年04月25日16時07分
令和3年台風第2号に関する東京都（小笠原諸島）気象情報 第4号	2021年04月25日10時49分
令和3年台風第2号に関する東京都（小笠原諸島）気象情報 第3号	2021年04月25日05時14分
令和3年台風第2号に関する東京都（小笠原諸島）気象情報 第2号	2021年04月24日11時55分

1 2 >

現在、関東甲信越地方気象情報は発表していません。

現在、全般気象情報は発表していません。

[▼気象情報の説明を表示する](#)

3. 令和4年度の熱中症対策の取組予定

- ◆ 熱中症リスクの高まる時期を捉え、関係団体等と連携した注意喚起やSNS等様々なコンテンツを利用し、熱中症対策に関する注意喚起を引き続き実施する。
- ◆ 令和4年度は熱中症予防対策の実践を促すため、農林水産業分野で活用可能な資材をカタログ等にとりまとめ、農業者・農業法人等に対して積極的な活用を呼びかける。

(1) 熱中症対策資材の情報収集・整理(実施中)

① 情報収集

ファン付きウェアや冷却ベストなどの服装・装備、断熱ボトルや冷却スプレーなどのグッズ、体調管理に資するウェアラブル端末などの機器等について、農林水産業においても活用可能な資材の情報を農林水産省HPにより公募。

② 情報整理

応募された情報については、熱中症対策資材に関するカタログやパンフレットにとりまとめ、令和4年の夏季に向けて準備。

(2) 熱中症対策資材の活用の呼びかけ(令和4年度)

農業関係団体の資材販売部局や「熱中症予防声かけプロジェクト」に参画する民間企業と連携し、カタログ等の周知活動を展開。

資材カテゴリー

服装・装備

資材名

ファン付きウェア

資材の概要

服に付いた小型ファンで服の中に外気を取り入れ、体の表面に大量の風を流すことにより汗を気化させ、涼しく快適に過ごすことを可能にします。



取扱事業者一覧	事業者名・ロゴ	商品名	商品概要・特徴	販売単位	連絡先
	株式会社XXX XXX	スーパーファンクールXXX	風の通りをより効率化した軽量空調服 ベスト単体・長袖から選択可能	1個から	TEL:XXX-XXX-XXXX https://XXXX.XX

農林水産分野での活用に向けたヒント

事業名

株式会社 XXX

商品名

ファン付きウェア

連絡先

TEL:XXX-XXX-XXXX
<https://XXXX.XX>

商品概要・特徴

風の通りをより効率化した軽量空調服
ベスト単体・長袖から選択可能

農林水産分野での活用の強み

XXXX



▲カタログのイメージ
資材のカテゴリーごと整理するとともに、個別の商品紹介を行う。